



一段と見事に咲きました。阿部勝男さん(佐須)のヒマワリ畑。

目次 CONTENTS

- 02 話題「はやま湖まつり」
- 04 特集「ふるさとで働こう」
- 12 農業委員会「新委員を紹介します」
- 13 お知らせ「教育委員の任命」ほか
- 14 空から百景「梅雨の頃」
- 16 いいたて便り
- 18 話題のパレット
- 20 村からお知らせ
- 23 いいたてなりわいREPORT
- 24 いいたてイノサル通信
- 25 歴史の散歩道／ふれ愛館だより
- 26 村民広報委員コラム ほか
- 27 愛楽故郷味／ひとのうごき
- 28 ほっとNEWS／いいたて夏まつり

📷 今月の表紙

介護士としていいたてホームで働く菅野大喜さん。「いいたてホームは、家にいるような雰囲気があり温かい。利用者さんと過ごしていると、自分も笑っていられます」と仕事の魅力を語っていました。菅野さんには特集の座談会(P8)にもご協力をいただきました。ぜひご覧ください。

村はイベントや取り組み取材し広報紙やホームページに掲載しています。写真掲載に不都合がある方は、お手数ですが、村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613 までお知らせください。

はやま湖まつり2024

7月27日、大倉地区のはやま湖畔で、『はやま湖まつり』が開催されました。大倉行政区・上桁建行政区(南相馬市)・もりの駅まごころ運営協議会が実行委員会を組織して主催。また、村と県が後援、福島県治水協会の協賛もあり、多くの観客を迎え、賑やかに開催されました。

当日は、地元をはじめ実行委員会の皆さんが屋台を出し、浴衣姿の子ども達や家族連れが多数訪れて、祭りの雰囲気を楽しんでいました。一時土砂降りの雨が降りましたが、開会の頃にはすっかり上がって、「大倉の神楽」の披露、湖面に映る大輪の花火も、多くの方の心に残ったことでしょう。たくさんのご来場、本当にありがとうございました。

大倉の神楽



オープニングセレモニーの初めに大倉民俗芸能保存会が「大倉の神楽」を熱演。喝采を浴びました。

真野ダム見学会



普段は見られないダム内部を見学。給水車の展示などもあり、参加者がダムについて学んでいました。

ステージイベント



緑の木立をバックにした特設ステージで「尺とらズ」(上写真)と「Sストリオ」が軽快なナンバーを演奏。



相双建設事務所のパネル展示や事業者などのワークショップが子ども達を歓迎。写真は木工教室。

山々にぐるっと囲まれたはやま湖に、花火の音がドンと響いてこだまします。湖に打ち込まれ、水面に広がる水中花火にも大きな歓声がわきました。ここでしかできない、特別な花火大会です。